

# 令和8年度 生命医科学域セミナーⅡ

**演題：網膜から挑む老化と再生**

**-ダイレクトリプログラミングが拓く再生医学-**

**演者：福田 慎一先生**

**筑波大学 医学医療系**

**再生幹細胞生物学・准教授**

**日時：令和8年10月13日(火) 17:00～18:10**

**会場：臨床講義室 D**

## **要旨：**

私はこれまで、眼科医として患者さんと向き合う中で生まれた疑問を出発点に、生体イメージング技術の開発、加齢性眼疾患における老化機構の解明、そして網膜神経再生へと研究を展開してきました。現在は、哺乳類では再生しないと考えられてきた網膜神経を、ミューラーグリアから神経へと直接転換するダイレクトリプログラミングによって再生し、失われた視機能を取り戻すことを目指しています。本講演では、これまでの研究成果とともに、霊長類を含む網膜神経再生研究の現在地をご紹介します。さらに、細胞運命転換の原理を探究する基礎研究から臨床応用・社会実装までを一貫して推進し、「失われた視覚を取り戻す」という目標に挑み続けたいと考えています。同時に、自由な発想で未知の課題に挑戦する「研究者マインド」を持つ次世代の人材を育成し、研究と教育の両面から再生医学の未来を切り拓いていきたいと考えています。

連絡先：生命医科学域長室 入江賢児  
kirie@md.tsukuba.ac.jp